

○本木忠一委員長 続いて、緑風会の質疑を行います。

なお、質疑時間は答弁を含めて五分です。高橋啓委員。

○高橋啓委員 前質問者と重複するところはお許しをいただきまして、最初に重大過失事案と内部統制について伺います。

今回の、内部統制評価報告書審査意見書の内部統制に係る評価等において、内部統制の整備上の重大な不備について一言言及されています。その内容と対処、是正状況について伺います。

○伊東昭代教育委員会教育長 内部統制の整備上の重大な不備ということでございますが、昨年度、高等学校等就学支援金の不適切な事務処理が発生しております。その要因といたしましては、学校の担当者による書類の確認を怠ったことや、就学支援金制度の理解不足、複数の職員による確認がなされなかったことによるものと考えております。今回の事案を受けまして、県教育委員会で作成した事務処理マニュアルを示しまして、各県立高校において活用するよう指示するとともに、複数の職員による確実な点検を徹底するなどして、再発防止を図るよう通知いたしました。更に、県教育委員会といたしまして定期的に担当課職員による実地検査を実施し、適切な事務処理について指導助言を行うとともに、統一的なシステムを導入いたしましたして、担当課による事務処理の一元化を図り、未然防止に努めているところでございます。

○高橋啓委員 本件は、八校が同時期に同様の過失事案が発生し、職員の確認不足や入力ミスがあったということで、それをもって内部統制の整備上の重大な不備としたものと思います。再発防止対策の徹底をよろしくお願いします。

次に、未処理事案といたしまして、歳入歳出外現金で約二千万円の欠損額が発生しているとの意見及び報道がございました。現在調査中ということですので詳細は省略しますが、県では公金の収納及び支払事務取扱要領により、歳入歳出外現金も一般歳入歳出の事例により取り扱うものとされており、今後のチェック体制も含め、現在の歳入歳出外現金の取扱い状況と改善策について伺います。

○富田政則会計管理者兼出納局長 歳入歳出外現金でございますが、大きくは保証金、保管金及び担保金の三つに分類されておりまして、このうちの保管金における職員給与に係る所得税において、長期間残高不足となっていることが今般明らかになったもので

ございますして、会計管理者として大変反省すべきと受け止めております。所得税保管金の現在の取扱い状況でございますが、毎月、職員給与から源泉徴収した所得税の額と、翌月に税務署へ納税した額が一致していることをチェックし、ミスにより新たな不足が生じないよう確認を徹底しているところでございます。なお、事務処理における改善策につきましましては、現在調査を進めているところであり、その結果も踏まえて検討してまいります。

○高橋啓委員 他県では歳入歳出外現金一時取扱金管理要領を定めて、口座ごとに管理簿を作成して管理しているということですので、よろしくお願いします。

最後になりますが、内部統制について、令和三年度の不備発生件数は四百八十三件で、昨年度より六十四件減少したということですが、依然として発生件数が多く、改めて内部統制徹底の方針についてお伺いします。

○富田政則会計管理者兼出納局長 令和三年度におきましても依然として多くのミスが発生しております、内部統制の重要性に対する理解が職員一人一人に十分に浸透しているとは言えない状況になっております。このため、内部統制の更なる推進に向けまして、ミス防止に有効な優良事例を職員が投稿するみやぎファインプレーポイント制度や、特にミスが多い支出事務などをテーマに複数の所属で意見交換を行うマルチアングルゼミナールの実施のほか、出納局広報誌「ニュースレター」の発行による情報提供などに努めているところでございます。内部統制が有効に機能するためには、こうした取組を継続して進め、職員一人一人が内部統制の取組を理解し実践していくことが必要であると考えておりますので、なお一層、有効に機能するよう努めてまいります。

○高橋啓委員 更なる発生防止対策の徹底をお願いしまして、質疑を終了させていただきます。ありがとうございました。